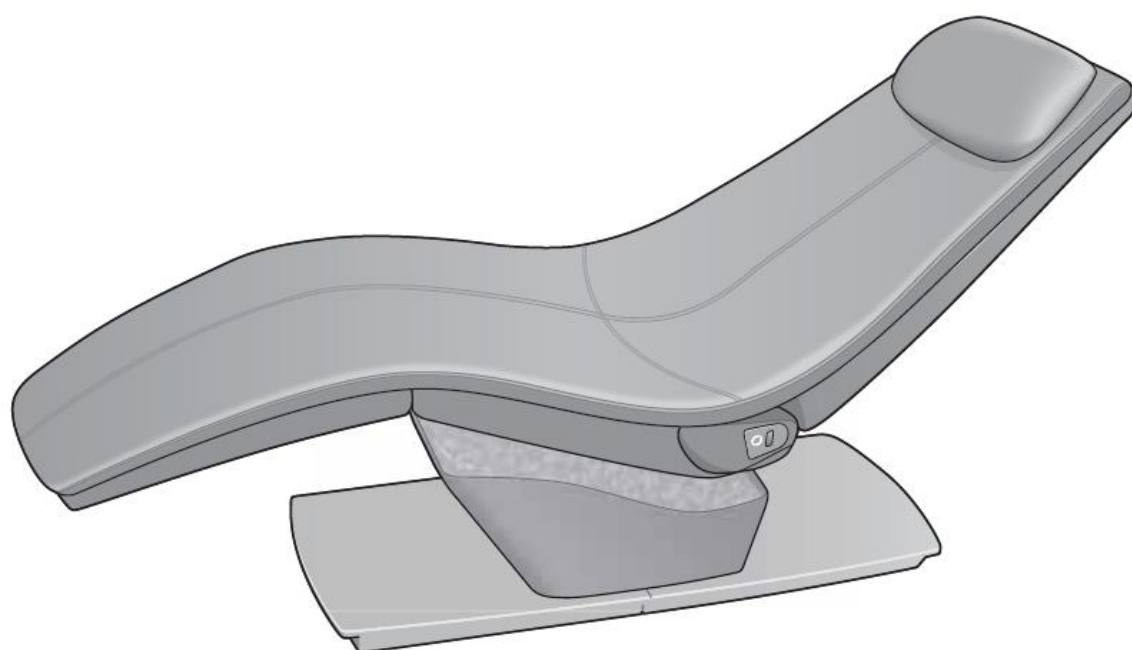




Wellness Nordic Relax Chair

取扱い説明書

Model No. **PA-MR30**



ご使用前に必ずお読みください

目次

台車の組立（台車付製品）	2
衛生カバーとフットレスト保護カバーの組立	3
安全上のご注意	4
定格	6
本製品のご紹介	7
特徴	7
コースのご紹介	7
各部の名前と働き	8
本体	8
操作器	9
設置	10
設置場所	10
設置方法	10
使い方準備	12
操作器	12
乾電池の取り扱いについて	12
本体（毎回使う前に）	12
基本的な使い方の流れ	14
コースを途中で終了するには	15
各コースについて	16
Relax コース（約 20 分）	16
Refresh コース（約 20 分）	16
Comfort コース（約 120 分）	17
コースの内容をお好みで調節する	18
揺れの速さを調節する	18
背もたれの角度を調節する	18
音楽の音量を調節する	18
体感振動の強さを調節する	18
操作器を使わずに本体を操作する	19
他の機器と接続して音楽を楽しむ	19
お手入れのしかた	20
合成皮革部分	20
プラスチック部分	20
布地部分	20
トラブルシューティング	21

台車の組立（台車付製品）

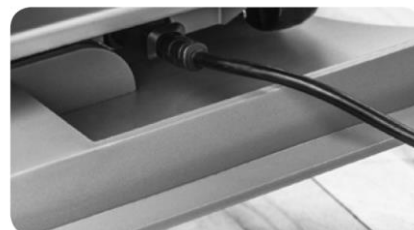
A. 電源ケーブルを差し込む



1. 電源ケーブルを正しく持つ

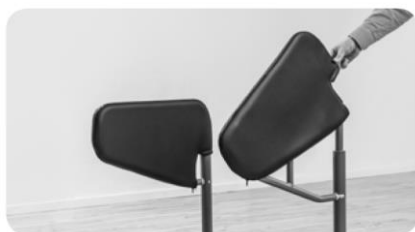


2. ソケットに差し込む



3. プラグを正しく挿入する

B. アームレストカバーの取り付け



1. アームレストにカバーを掛ける



2. 下部のファスナーを綴じる

アームレストカバーは台車に付属します。

衛生カバーとフットレスト保護カバーの組立

A. 衛生カバーを追加する



1. シートの上に衛生カバーを置く



2. カバーを背面側に折る



3. マジックテープで固定する



4. カバー裏のベルトを引っ張る



5. マジックテープで固定する

B. フットレスト保護カバーの取り付け



1. マットレス部分の上に保護カバーを引く

衛生カバーとフットレストカバーは別売りオプションとなります。

安全上のご注意

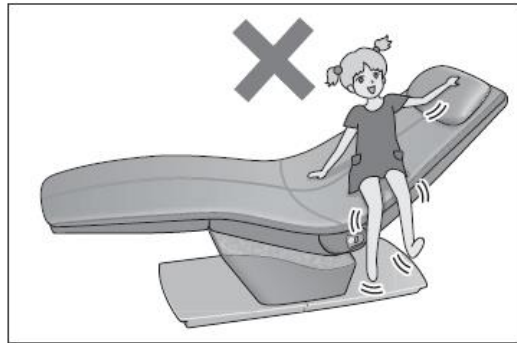
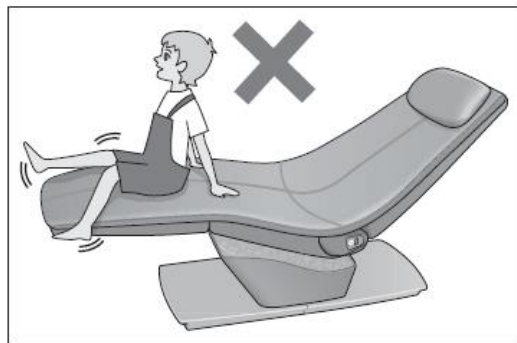
⚠ WARNING

・必ず守る

1. 医師の治療を受けているときや下記の人は必ず医師と相談のうえ使用する。
 - a) ペースメーカーなどの電磁障害の影響を受けやすい体内植込型医用電子機器を使用している人
 - b) 循環器系障害（心臓病、血管障害、高血圧症、高度な糖尿病）のある人
 - c) 妊娠中もしくは妊娠と思われる人
 - d) 体温 38℃ 以上（有熱期）の人
 - e) 安静を必要とする人や著しく体調のすぐれないとき
 - f) 背骨に異常のある人、曲がっている人
 - g) 椎間板ヘルニア症の人
 - h) 上記以外に身体に特に異常を感じているとき、守らないと事故や体調不良をおこすおそれがあります。
2. 使用中に身体に異常が現れたり感じたときは直ちに使用を中止し医師に相談する。
守らないと事故や体調不良をおこすおそれがあります。
3. 背もたれ、脚のせ台を動かすときは必ず周囲（本体の後部、下部、前部、側部）に人やペットがいないことや物がいないことを確認する。
守らないと事故やけがのおそれがあります。
4. 電源プラグは根元まで確実に差し込む。
守らないと感電や発熱による火災の原因になります。
5. 電源プラグのほこり等は定期的にとる。
守らないと湿気等で絶縁不良となり、火災の原因になります。

○禁止

1. 背もたれや脚のせ台の上にのらない。
2. お子様に使わせない。また本体の上で遊ばせる、座面・背もたれの上にのせるなどしない。
3. 自分の意思表示ができない人、または、自分で操作できない人には使わない。
事故やけがのおそれがあります。
4. コンセントや配線器具の定格を超える使いかたや定格電圧以外での使用はしない。
感電・故障や発熱による火災の原因になります。
5. 電源コード・電源プラグを破損するようなことはしない。
（傷つけたり、加工したり、熱機器に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重い物をのせたり、束ねたりしない。）
傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。
6. ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしない。
感電の原因になります。
7. 絶対に改造しない。また、ご自分で分解、修理をしない。
発火、異常動作し、けがをするおそれがあります。
8. 乳幼児の手の届く所に操作器を置かない。
乾電池を取り出し、誤って飲み込む恐れがあります。
9. 乾電池は＋－を逆に入れない。
発火して火災の原因になります。



CAUTION

○必ず守る

1. 現在健康でも下記のような人は必ず医師と相談のうえ使用する。
 - a) 乗物酔いの激しい人
 - b) 骨や内臓に起因する腰痛の人守らないと健康をそこなうおそれがあります。
2. 頭部につけた髪かざりなどの硬いものははずしてから座る。
守らないとけがのおそれがあります。
3. 動作中に本体から降りるときは、必ず動作を止めてから降りる。
守らないと事故やけがのおそれがあります。
4. 電源プラグを抜くときは電源コードを持たず、必ず電源プラグを持って抜く。
守らないと感電やショートのおそれがあります。
5. キャスターで移動するときは、周囲の障害物を取り除き、背もたれを完全に起こした状態で脚のせ台を腰より低く持ち上げゆっくり移動する。
守らないと転倒による事故やけがのおそれがあります。
6. 水平な場所で使用する。
守らないと本体が倒れて事故のおそれがあります。
7. 動かない場合や、異常を感じたときは使用を中止し、すぐに電源プラグを抜いて点検修理を依頼する。
守らないと感電や発火のおそれがあります。
8. 本品の使用によって身体に異常を感じた場合は、使用を中止し医師に相談する。
守らないと体調不良になるおそれがあります。

○禁止

1. 飲酒後の使用をしない。事故やけがのおそれがあります。
2. 下記のような本体の隙間に手や脚を入れない。
 - a) 背もたれと座面の隙間
 - b) 脚のせ台と座面の隙間
 - c) 台座と座面の間のカバー部分けがのおそれがあります。
3. 人をのせたまま移動しない。転倒による事故やけがのおそれがあります。
4. ホットカーペットなどの暖房器具の上で使わない。火災のおそれがあります。
5. 浴室など湿気の多い場所で使わない。感電や故障の原因になります。
6. 本体や操作器には水などをこぼさない。感電やショート、故障の原因になります。
7. お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜く。感電ややけどのおそれがあります。
8. 停電のときは直ちに電源プラグを抜く。停電復帰時、事故やけがのおそれがあります。
9. 使用時以外は電源プラグをコンセントから抜く。
ホコリや湿気で絶縁劣化になり、漏電火災の原因になります。

定格

○全体システム

適用電源	AC 100 V / 50-60 Hz
消費電力	90 W
待機電力	0 W
タイマー	Relax コース 約 20 分 Refresh コース 約 20 分 Comfort コース 約 120 分 主電源スイッチ 動作終了後 約 120 分で自動的に「○(切)」します
許容周囲温度	0 - 40℃

○椅子本体部

大きさ	高さ 約 110 cm × 幅 約 70 cm × 奥行 約 102 cm
質量	約 46 kg (クッション、枕、操作器含む)
張地	塩ビレザー (合成皮革)
クッション材	ウレタン

○アンプ部

振動アンプ (最大出力)	14 W 8 Ω 70 Hz 全高調波歪率 10%
スピーカーアンプ (最大出力)	14 W (7 W + 7 W) 8 Ω 1 kHz 全高調波歪率 10%
外部入力端子	ステレオミニジャック (直径 3.5 mm)

○スピーカー部

型式	1 ユニ 1 スピーカーシステム
インピーダンス	8 Ω
コーンサイズ	フルレンジ 7 cm×2
防磁設計	なし

○振動部

インピーダンス	8 Ω
---------	-----

本製品のご紹介

特徴

○心地良いスイング

揺りかごに揺られているような心地良い揺れにより心と体をリラックスさせます。

○音楽と連動した体感振動

音楽の低音部と連動した体感振動によりリラックスできます。音楽は本体に内蔵されていますが、お手持ちの外部音源と接続してお好きな音楽を楽しむこともできます。

コースのご紹介

本製品には3つのコースが設定されています。

コース

こんなときにおすすめです

Relax コース
(16 ページご参照)

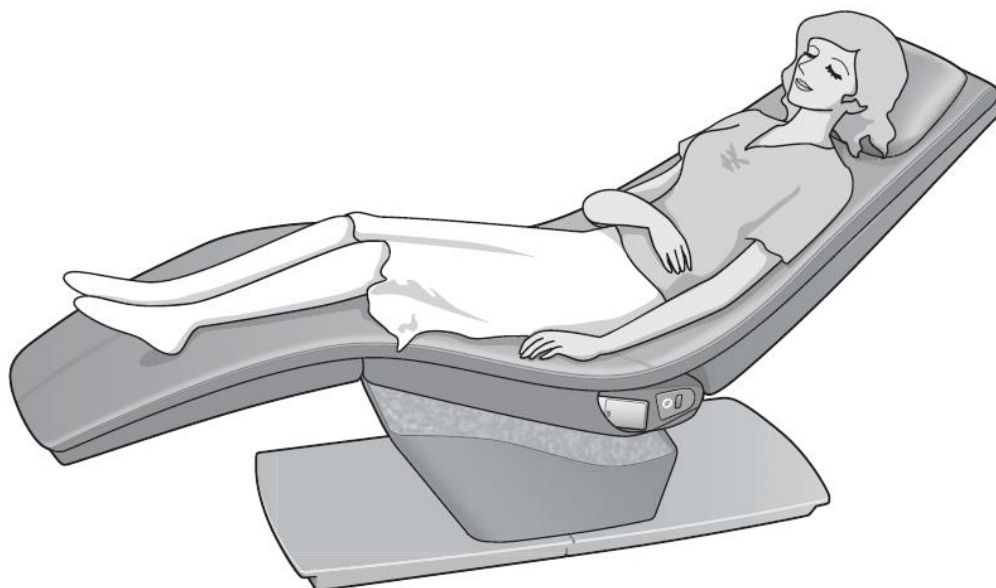
- 時間を気にせずリラックスしたいとき
- 仕事から帰宅後、仕事モードからプライベートモードへ気持ちを切り替えたいとき

Refresh コース
(16 ページご参照)

- 仕事の合間の休憩時間など、限られた時間を有効に 使ってリフレッシュしたいとき

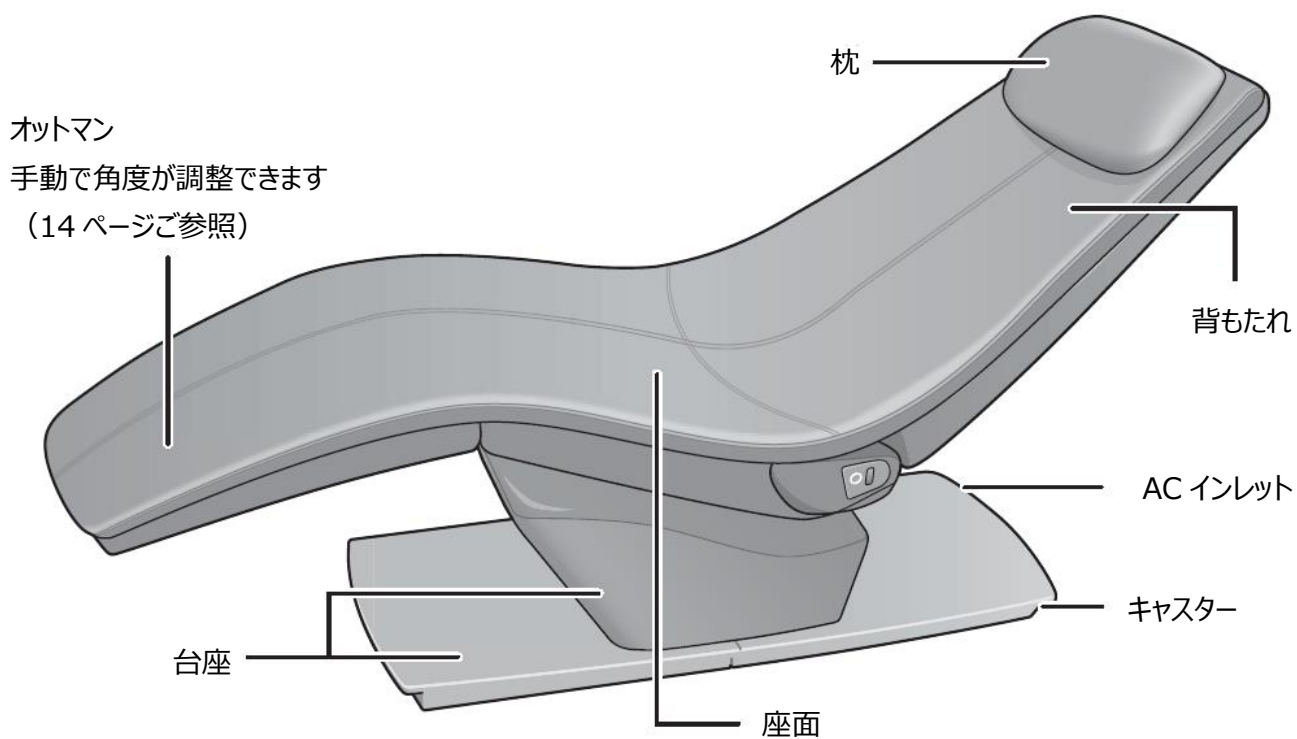
Comfort コース
(17 ページご参照)

- 休日に読書やテレビ鑑賞などしたいとき

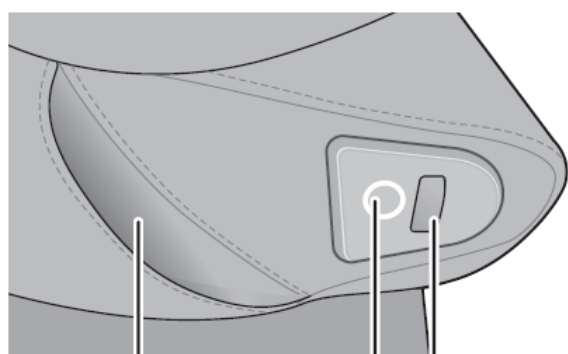


各部の名前と働き

本体



左側面

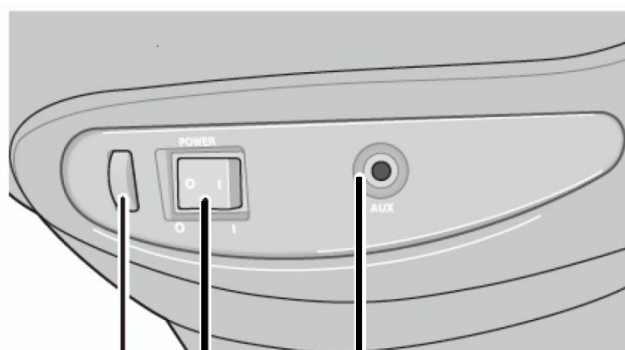


操作器ホルダー

操作器受信部

本体動作ボタン
本体で操作するときに使います。
(19 ページご参照)

右側面



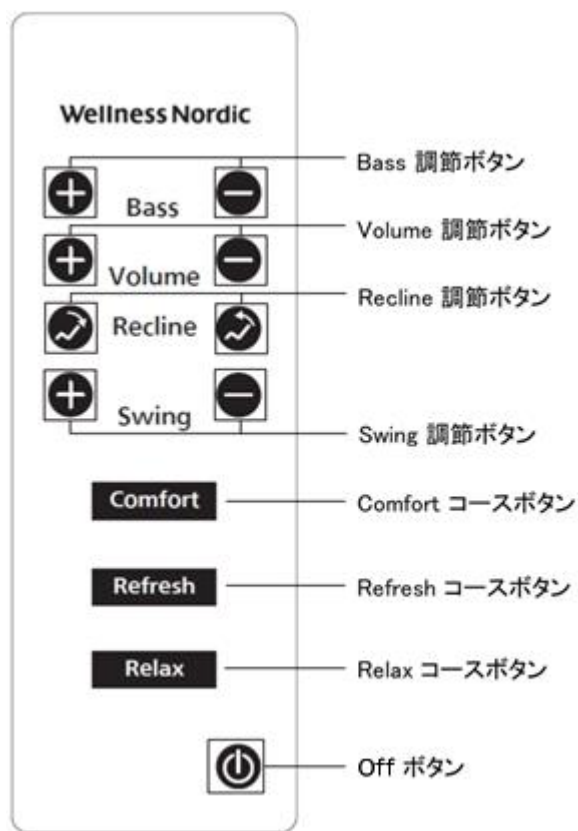
操作器受信部

主電源スイッチ

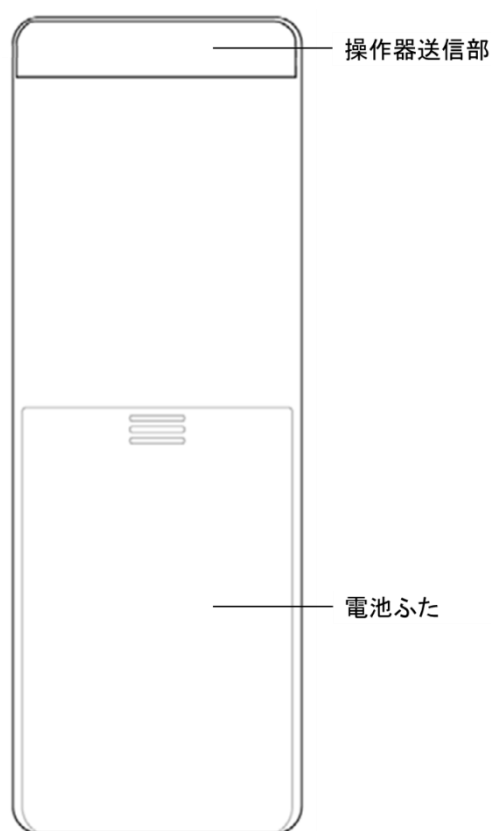
AUX 端子 (ステレオミニジャック)
お持ちの音源機器を接続するジャックです。
コードは本製品に付属していません
(19 ページご参照)

操作器

表



裏

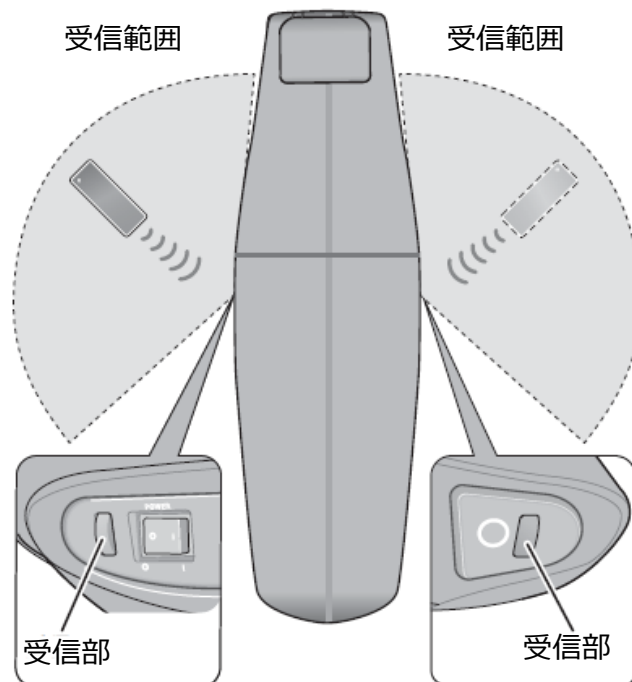


操作器送信部と本体の受信部

- 受信距離は約1 m です。
- 操作器送信部を本体の操作器受信部に向けた状態で操作してください。
- 本体の受信範囲の中で操作器を操作してください。
- 本体が操作を受け付けると「ピッ」と音が鳴ります。

NOTE

- 本体を2台以上設置する場合は操作器の誤受信を防ぐため、一定の間隔（約 2m）を空けて設置するか、間に遮へいするものを置いてください。
- 送信部と受信部の間に物があると受信しにくい場合があります。
- 受信部に直射日光やインバータ蛍光灯の強い光を当てると受信しにくい場合があります。

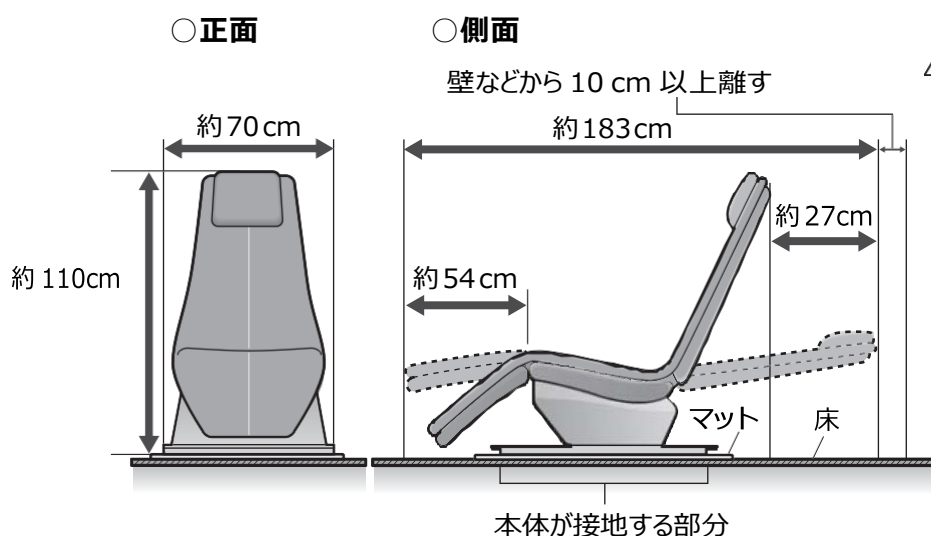


設置

箱から出す前に設置する場所を決めてください。

設置場所

- 直射日光が毎日長時間当たるところや、暖房器具の近くなど高温になるところへの設置は避けてください。
表面素材が変色したり、変質したりするおそれがあります。
- 床を傷つけることがありますので、本体の下にマットなどを敷くことをお勧めします。本体が接地する部分を覆える
大きさ：最低 幅 50 cm × 奥行き 100 cm
- コンセントの近くに設置してください。
- 本体の背面が物と接触しないように設置してください。（背面が変形するなど、故障の原因になります）
- 使う方の身長に合わせて設置場所を調節してください。



⚠️ ご注意

- 浴室など湿気の多い場所で使わない。感電や故障の原因になります。
- 水平な場所で使用する。守らないと本体が倒れて事故のおそれがあります。
- ホットカーペットなどの暖房器具の上で使わない。火災のおそれがあります。

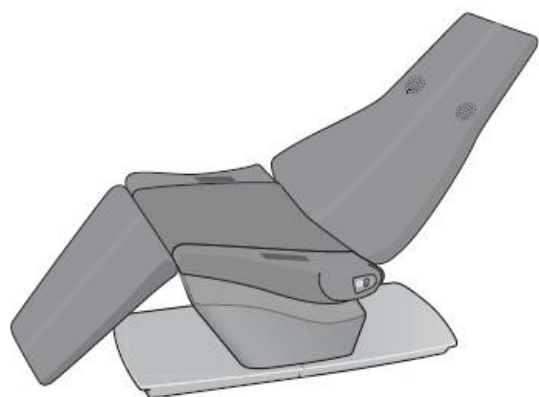
設置方法

1 梱包箱を開けて商品を取り出す

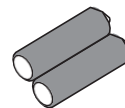
クッションと枕は、あらかじめ本体に取り付けられています。

本体

付属品



操作器



操作器用乾電池：2 本
（お試し用）

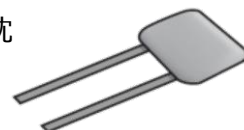
[単 4 形アルカリ電池]

電源コード（2 m）



クッション

枕



2 商品を搬入・設置する

重量物ですので搬入移動時には腰などを痛めないようにご注意ください。(必ず2人で運んでください)

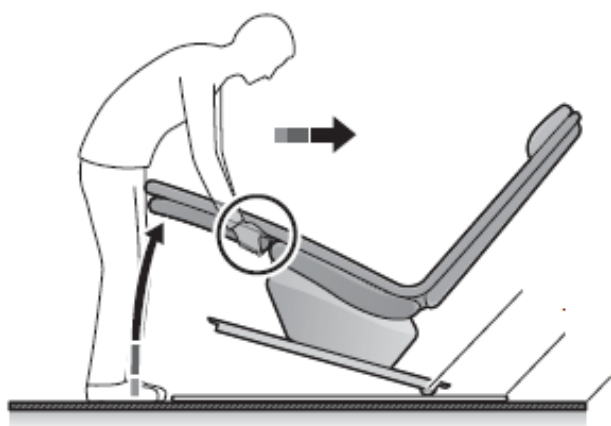
本体：約 46 kg (クッション、枕、操作器含む) 本体を下ろすときは、足元に十分注意してゆっくり下ろしてください。

⚠️ご注意

- 設置された状態のまま、本体を引きずったり押したりしない。
- 床を傷つけることがありますので、本体の下にマットなどを敷くことをお勧めします。
- 人をのせたまま移動しない。転倒による事故やけがのおそれがあります。

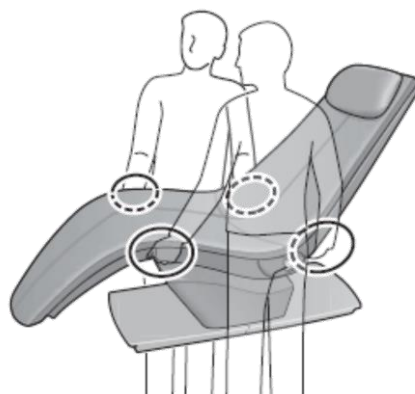
○キャスターを使う

本体の正面に立ち、脚のせ台を両側からしっかりとつかんだ状態で腰より低く持ち上げ、押して移動させてください。



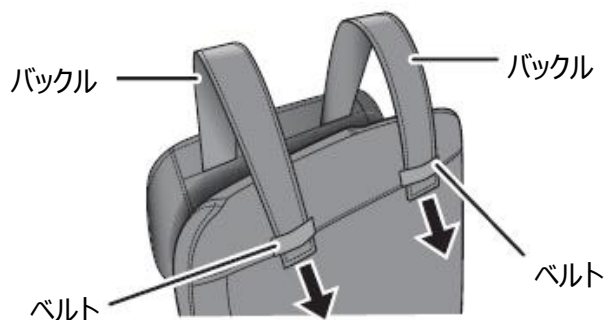
○持ち上げる

- 必ず二人で持ち上げてください。
- 本体の両側に一人ずつ立ち、図で示された場所を持って本体を運んでください。
- 正しい持ちかたをしないと、本体を落として床を傷つけるおそれがあります



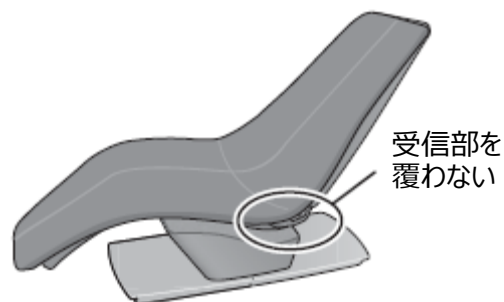
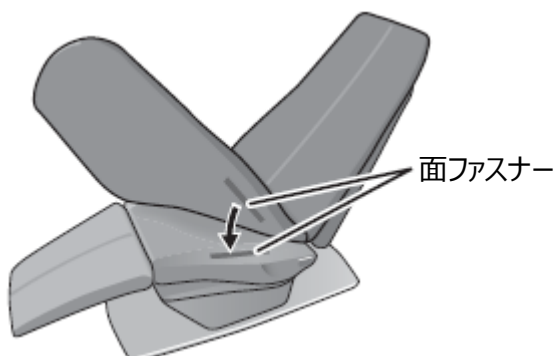
3 枕の位置を調節する

枕のベルトで、位置を上下に調節できます。



本体にクッションを再度取り付ける場合

- 本体とクッションの裏側の面ファスナーの位置を合わせてください。
- 面ファスナーは両側にあります。
- クッションは本体の側面に合わせて取り付けてください。受信部が隠れて受信しにくくなる場合があります。

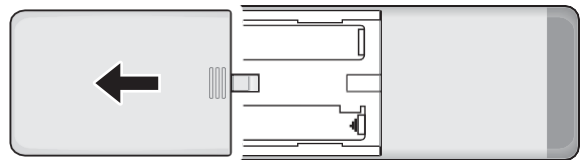


準備

操作器

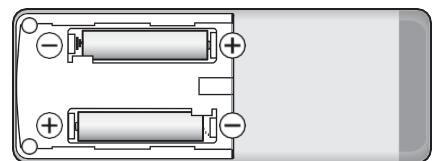
操作器に乾電池を入れてください。

1 電池ふたを開ける

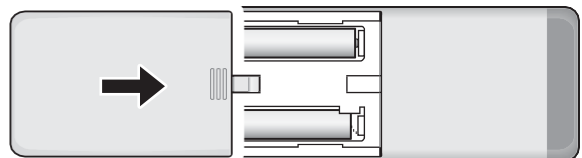


2 乾電池を 2 本入れる

＋、－を確認し - 側から入れてください。



3 電池ふたを閉める



乾電池の取り扱いについて

- 一日 1 回ご使用の場合、乾電池の寿命は約半年です。
受信しにくくなったときや、操作器の表示が暗くなったときに交換してください。
- 交換は、単 4 形アルカリ電池を 2 本同時に行なってください。マンガン乾電池では寿命が短くなります。
- 充電式 (Ni-Cd、ニッケル水素) などとは使わないでください。(寸法、形状、性能の一部が異なるため)
- 長期間使用しないときは取り出してください。(液洩れの防止)
- 付属の乾電池はお試し用です。半年未満で消耗することがあります。

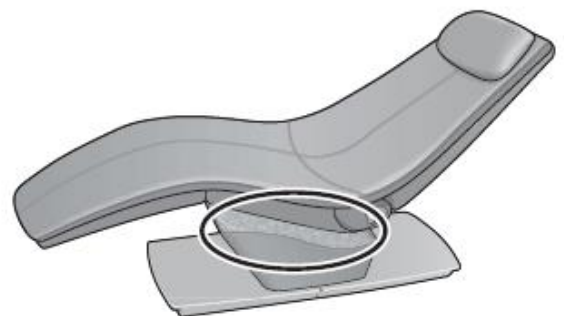
本体 (毎回使う前に)

毎回本体を使い始める前に行なってください。

1 台座の布地が破れていないか確認する

⚠️ ご注意

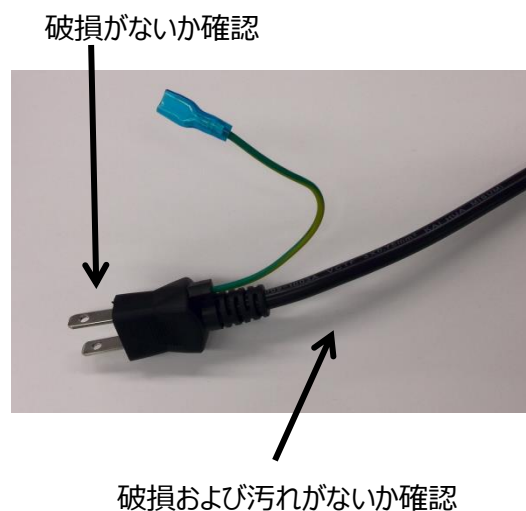
- ご使用前には必ず台座の布地部分が破れていないか確認する。
また、その他の部分にも布地の破れがないか確認する。
(どんなに小さな破れでも、直ちに使用を中止し、電源プラグを抜き、
修理を依頼してください。)
- 布地が破れた状態で使用するとけがや感電のおそれがあります。



2 電源コードと電源プラグを確認する

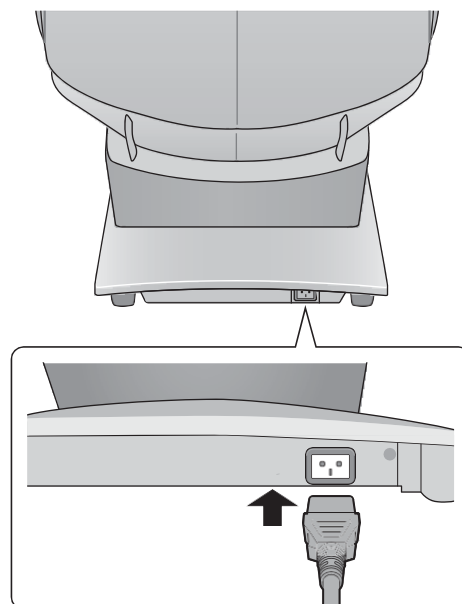
⚠️ ご注意

- 電源プラグのほこり等は定期的にとる。守らないと湿気等で絶縁不良となり、火災の原因になります。（ほこりは乾いた布でふいてください。）
- 電源コード・電源プラグを破損するようなことはしない。（傷ついたり、加工したり、熱機器に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重い物をのせたり、束ねたりしない。）傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。電源コードや電源プラグの修理は、株式会社プロアシストにご相談ください。



3 本体の AC インレットに電源コードを差し込む

根元まで確実に差し込んでください



4 電源プラグを差し込む

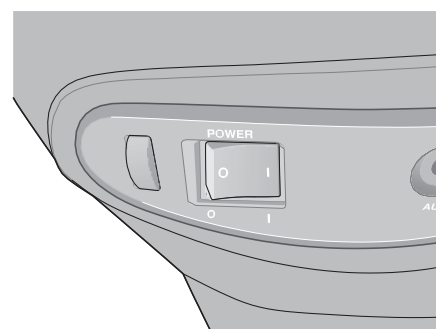
⚠️ WARNING

- 電源プラグは根元まで確実に差し込む。守らないと感電や発熱による火災の原因になります。
- コンセントや配線器具の定格を超える使いかたや定格電圧以外での使用はしない。（変圧器を用いた使用はできません。）感電・故障や発熱による火災の原因になります。
- ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしない。感電の原因になります。

5 本体の主電源スイッチを「 | (入) 」にする

NOTE

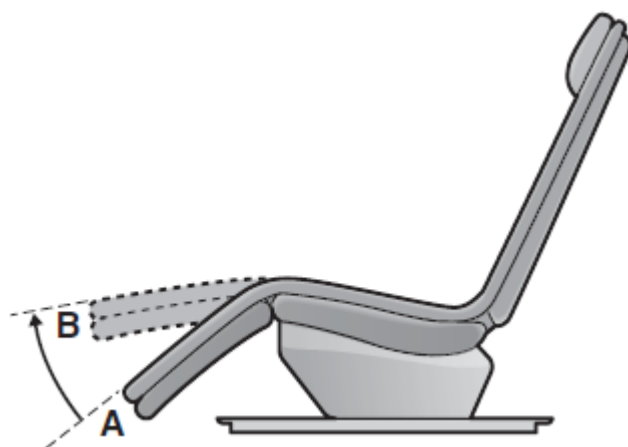
主電源スイッチを「 | (入) 」にした後、本体を動作させなかった場合は120分後に自動的に「 O (切) 」になります。



基本的な使い方の流れ

1 オットマンの角度を調節する

オットマンの角度をお好みの角度に調節してください。図のようにオットマンを上げるとカチッと鳴り、A ～ B の位置で止まります。オットマンを水平より高く上げると、元の位置 A に戻ります。このとき、オットマンから急に手を放さないように注意してください。



2 本体に座る

体とクッションの間にすき間ができないように座ってください。すき間があると体感振動が伝わりにくくなることがあります。

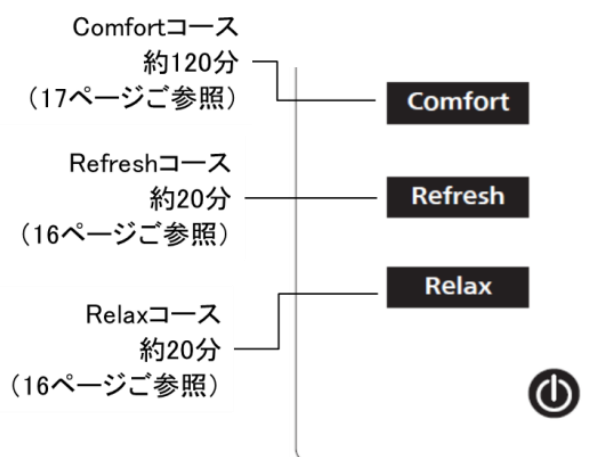


3 操作器上のいずれかのボタンを押して表示を光らせる

操作器上のどのボタンを押しても表示は光ります。

4 お好みのコースボタンを押す

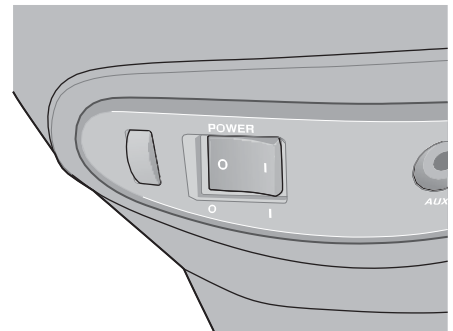
コースが開始し、各コースの動作時間が経過すると自動的に止まります。コースの内容をお好みに応じて変更することもできます。(16 ページご参照)



5 本体の主電源スイッチを「○ (Off)」にする

NOTE

主電源スイッチを「○ (Off)」にしなかった場合、動作終了 120 分後に自動的に「○ (Off)」になります。



6 電源プラグを抜く

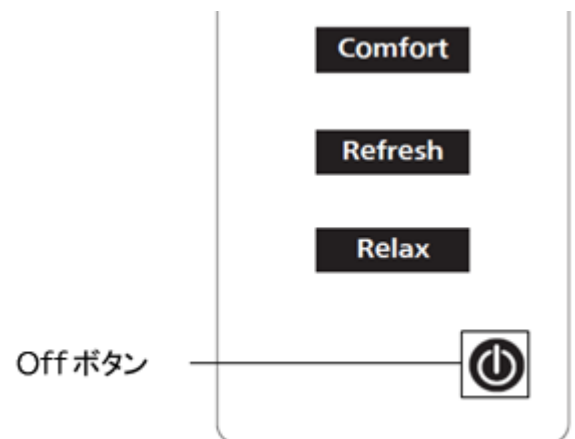
コースを途中で終了するには

1 Off ボタンを押す

切ボタンを押すと、動作が停止しデフォルトのリクライニングポジションに戻ります。

⚠️ ご注意

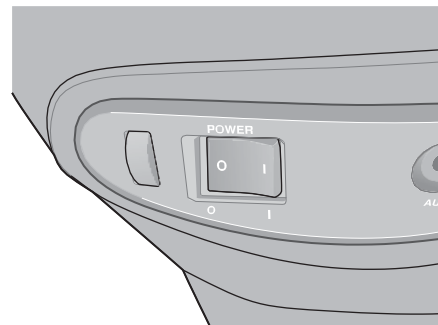
- 動作中に本体から降りるときは、必ず動作を止めてから降りる。守らないと事故やけがのおそれがあります。



2 本体の主電源スイッチを「○ (Off)」にする

NOTE

主電源スイッチを「○ (Off)」にしなかった場合、動作終了 120 分後に自動的に「○ (Off)」になります。



3 電源プラグを抜く

各コースについて

各コースは以下のとおり設定されています。

Relax コース（約 20 分）

体を横にしてリラックスしたいときにお使いください。

スイング速度	
リクライニング	

NOTE

- 音楽は 1 曲内蔵されていて再生されます。

Refresh コース（約 20 分）

時間が空いたときなど、緊張をほぐしたいときにお使いください。

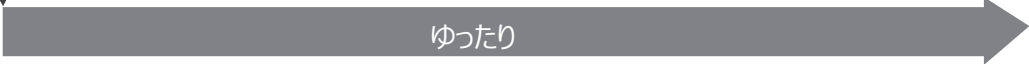
スイング速度	
リクライニング	

NOTE

- 音楽は 1 曲内蔵されていて再生されます。

Comfort コース (約 120 分)

テレビを見たり、本を読んだりするときにお使いください。

スイング速度	開始  終了
リクライニング	開始  同じポジション 終了

NOTE

- 内蔵音楽はありません。

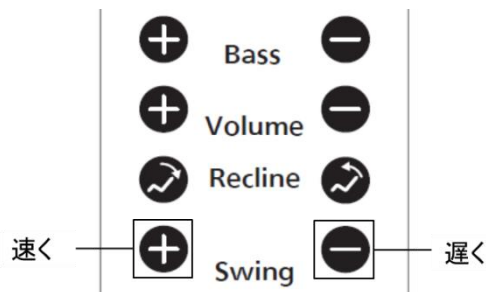
コースの内容をお好みで調節する

コースの動作中、コースの内容をお好みにあわせて個別に調節できます。

揺れの速さを調節する

Swing 調節ボタンを押します。

3 段階で揺れの速さが調節できます。

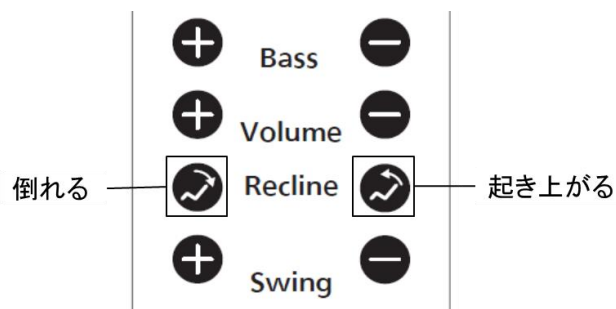


背もたれの角度を調節する

Recline 調節ボタンを押し続けます。

背もたれをお好みの角度に調節できます。

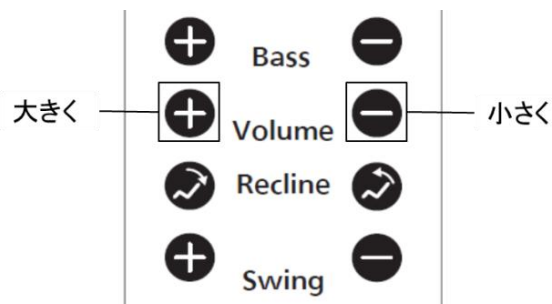
一番倒れた状態、または一番起き上がった状態になると、本体から「ピッ」と確認音がなります。



音楽の音量を調節する

Volume 調節ボタンを押します。

6 段階で音量を調節できます。(MUTE 含む)

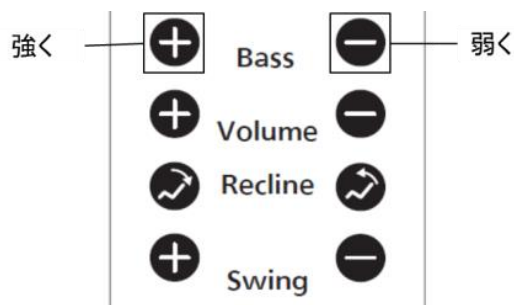


体感振動の強さを調節する

音楽の低音部と連動して本体が振動します。

Bass 調節ボタンを押します。

6 段階で強さを調節できます。(MUTE 含む)



NOTE

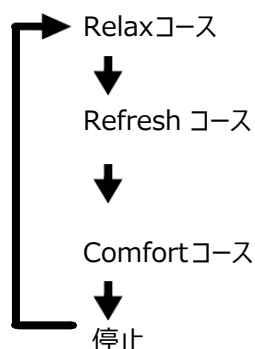
- 本体の主電源スイッチで電源を切った場合、個別に設定した内容はリセットされます。
- 本体動作中にコースを切り替えた場合、背もたれの角度はリセットされます。

操作器を使わずに本体を操作する

操作器を紛失したり、操作器の電池が切れた場合でも本体動作ボタンで操作できます。

1 本体動作ボタンを押す

本体動作ボタンを押すたび、コースは切り替わります。



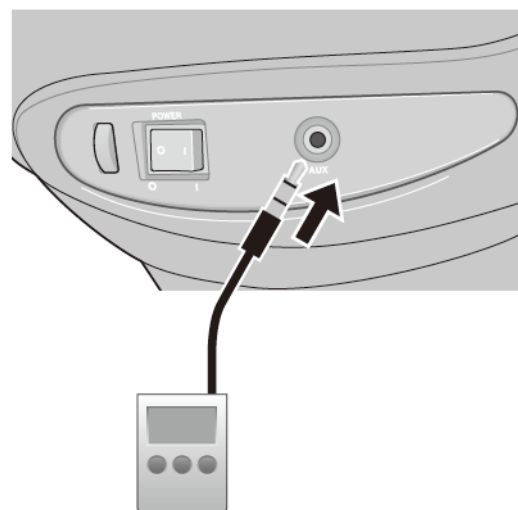
他の機器と接続して音楽を楽しむ

お手持ちの CD プレーヤーやデジタルオーディオプレーヤーなどの外部音源と接続できます。

お好みの音楽を聴いたり、音に連動した体感振動を楽しむことができます。

1 外部音源のプラグを本体の AUX 端子に差し込む

- プラグを差すと自動的に外部音源の音楽に切り替わります。本体内蔵の音楽に切り替えたいときは、操作器の切ボタンを押して動作を停止させ再度コースを選択してください。
- 外部音源の音量は小さくしてから接続してください。接続後、外部音源や操作器でお好みの音量に調節してください。



NOTE

- 本体の AUX 端子はステレオミニプラグ（直径 3.5 mm）に対応しています。
- コードは本製品に付属しておりませんので外部音源にあったコードをお買い求めください。
- 本体の構造上スピーカーはクッションの下にあるため、音質は保証できません。一般的なオーディオ機器の音質とは異なります。

お手入れのしかた

⚠️ ご注意

- お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜く。
感電ややけどのおそれがあります。

合成皮革部分

1 柔らかい乾いた布でふく

□ NOTE

- 市販のレザーお手入れ用品（化学ぞうきん）をご使用の際は、その注意書きに従ってください。
- 汚れがひどい場合は、以下の手順でふきとってください。
 1. 水または中性洗剤をぬるま湯で 3 ～ 5% 位にうすめたものに、柔らかい布をひたし、よくしぼる。
 2. 表面をたたくようにふく。
 3. 水を含ませた布をよくしぼってから、洗浄液をふきとる。
 4. 柔らかい乾いた布でふく。
 5. 自然乾燥させる。
- 汚れが落ちにくい場合は、市販の「メラミンフォーム材質のスポンジ」で同様に中性洗剤を含ませふき取ってください。
- ドライヤーなどで急激に乾燥させないでください。
- 合成皮革部に色移る場合がありますので、ジーンズや色柄ものなど、色落ちしやすい衣類でのご使用はご注意ください。
- 変色の原因になりますのでビニール製品などを長時間接触させないでください。
- シンナーやベンジン、アルコールなどの薬品は絶対使用しないでください。

プラスチック部分

1 中性洗剤を含ませた布をよくしぼってからふく

シンナーやベンジン、アルコールなどの薬品は絶対使用しないでください。

2 仕上げに水を含ませた布をよくしぼってからふく

操作器をお手入れする際は、特によくしぼってからふくようにしてください。

3 自然乾燥させる

布地部分

1 中性洗剤を含ませた布をよくしぼってからふく

シンナーやベンジン、アルコールなどの薬品は絶対使用しないでください。

2 特に汚れがひどい場合は、水または中性洗剤でブラシ洗浄する

こすりすぎると、布地をいためることがあります。

3 仕上げに水を含ませた布をよくしぼってからふく

4 自然乾燥させる

トラブルシューティング

症状	原因と処置
動作しない	- AC インレットから電源コードが抜けている。(13 ページ参照) - 電源プラグが抜けている。(13 ページ参照) - 主電源スイッチが「○(Off)」になっている。(13 ページ参照) - 操作器のコースが選択されていない。 - 操作器の操作信号が本体に伝わっていない。 » 操作器送信部位置、受信範囲を確認して操作してください。(9 ページ参照)
音が出ない 振動しない	- 音量または振動量が最小になっている。(18 ページ参照) - 接続した音源装置が再生状態になっていない。(19 ページ参照) - 接続した音源装置の音量が最小になっている。(19 ページ参照) - 動作中に接続した音源装置を抜いた。外部の音源を接続すると、音の出力が外部音源のモードになります。 再び本体内部の音楽を聴く場合は一度操作器で電源を切ってください。 (電源を切ると外部音源のモードから内蔵音源のモードにリセットされます。)
雑音が入る	テレビなど強い磁気を帯びたものの影響を受けている。 » テレビなどの電源を切るか、本体から離して設置してください。
操作器で操作しても反応しない	- 操作器の操作信号が本体に伝わっていない。 » 操作器送信部位置、受信範囲を確認して操作してください。(9 ページ参照) (操作信号が本体に伝わると本体から「ピッ」と確認音が鳴ります) - 電池が消耗している。
音質が悪い	本製品は本体の揺動と音、振動でリラックスするための商品です。 音はサポート的機能ですので音質は一般のオーディオ機器より劣ります。
破損してしまった	ただちに使用を中止してください。
電源コード、電源プラグが異常に熱い	ただちに使用を中止してください。

	製造元 株式会社 プロアシスト 〒540-0031 大阪府中央区北浜東 4 番 33 北浜ネクスビル 28F 電話 06-6947-7230 FAX 06-6947-7261 E-MAIL p.wnrc@proassist.co.jp URL http://www.proassist.co.jp
--	--